

新入社員半年フォロー研修会

—目標を設定して自己啓発をし、良いコミュニケーションで仕事に取り組む—

社団法人
東京建設業協会

建設会社に入社され、半年が経過し、現場での業務に一生懸命専念されていることだと思います。「仕事にも少しは慣れてきた」とは思いますが、「余裕が出るところまではなかなか難しい」といった時期ではないでしょうか。また、時間が経つのは早く、自分自身を見つめ直す時間も無いのが、現状ではないかと考えています。そこで、初心に返り自分自身を見つめ直す時期として、新入社員フォロー研修会を実施いたします。

立派な技術者になるためには、先輩技術者の生き方を参考にして、自身の将来の目標を設定し、その目標に向かって前進することが必要となります。また、「スキルアップ・コミュニケーション術・自己啓発」などは、継続的に勉強し訓練をすること以外にありません。しかしながら、現場という小さい組織の中だけでは、沢山の先輩の方々と交流することは難しく、経験談を聞く機会も少ないので現状です。そこで、本研修会では、自分を見つめ直すことを目的として、先輩技術者の生き方を参考にして自身の将来の目標を設定し、その目標を達成するための行動学を学びます。また、グループ討議を通して悩みや不安、行動の仕方、対応方法などを共有して、どのような姿勢で業務を遂行していくべきかを考えます。

入社1年目の技術系の皆様のご参加をお待ちしています。

開催日時

平成20年10月23日(木) 10時～16時30分 (9時30分受付開始)

対象

入社1年目の技術系社員

内容と講師

1. 自分の目標設定 一将来の目標をどう設定するか
 - 1) 先輩技術者の生き方を参考にしよう
 - 2) 人生の目標を設定するために
 - 3) 目標を達成するために
 - 4) 上司とコミュニケーションをとるために
 - 5) 自身の行動パターンを知ることで不安や悩みを解決する
 - 6) 各自で目標の設定と不安や悩みなどを挙げてみよう
 - 7) グループ内で各自の目標・不安・悩みなどを発表して共有しよう
 2. グループ討議 一業務に取り組む姿勢を考える
 - 1) 業務に取り組む姿勢が自分を変える
 - 2) グループ討議
 - ・上司の良いところを挙げてみよう?
 - ・コストを把握するためにすることは何か?
 - ・キタナイをキレイに見えるためにすることは何か?
 - ・品質を高めるためにすることは何か?
 - ・工程を把握するためにすることは何か?
 - ・現場のトラブルを楽しめるか?
 - 3) グループ発表
 3. まとめ 一段取り上手になるポイント
 - 1) 1日の時間を四つに分けて管理する
 - 2) 前もって仕事のゴールと段取りを描く
 - 3) to do (やるべきこと) リストを作成する
 - 4) 上司への相談をためらわない
 - 5) さぼらない
 - 6) 文書作成はまず「結論ありき」
 - 7) ビジネスのコアスキルを磨く
 - 8) 早朝と夜の時間の使い方を有効に
 - 9) ストレスは大敵
 - 10) 一步抜け出す6つの習慣
 - 11) 夢を実現させる方法
- (参考) 初心に返って確認しよう自分のこと

講師：鈴木正司氏

坂田建設㈱ 土木本部 技術部 技術部長

東京都立大学工学部土木工学科卒業。京都大学大学院工学研究科土木システム工学専攻博士課程修了。

工学博士。技術士(建設部門)。

当協会「新入社員研修会」講師、東京土木施工管理技士会で「若手育成」「現場代理人養成」講習会の講師を務めている。

定員

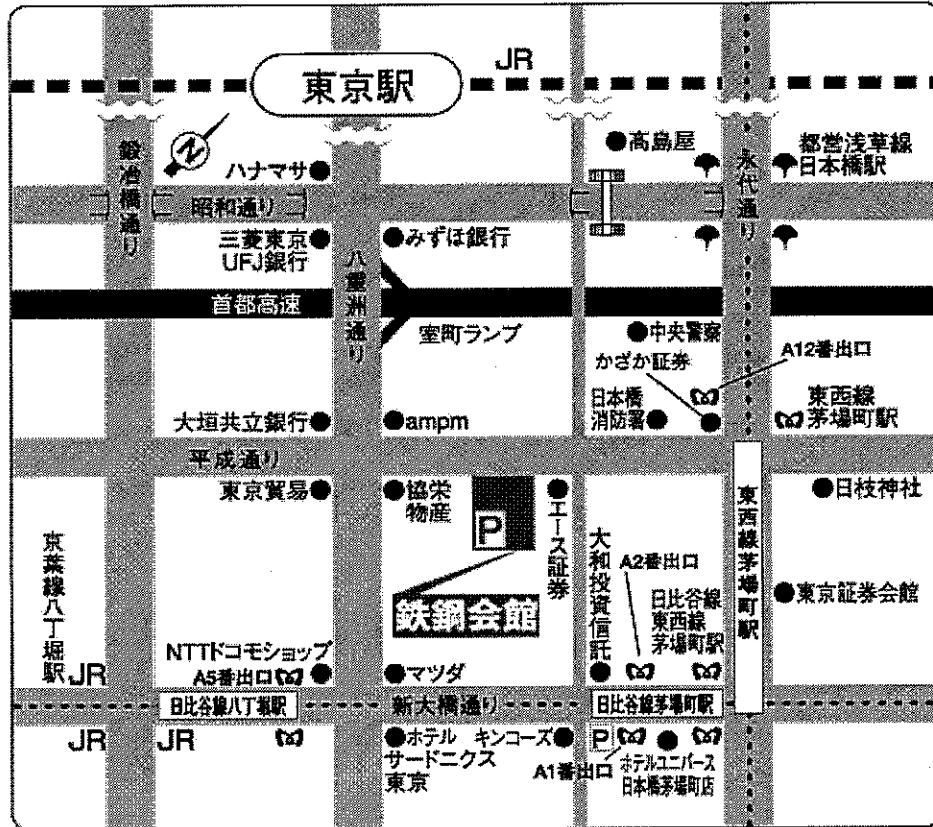
36名

受講料

無料

会場

鉄鋼会館7階「701号室」 中央区日本橋茅場町3-2-10 [TEL 0120-404855]



東西線「茅場町」(12番出入口)・日比谷線「茅場町」(1番出入口)から徒歩5分
日比谷線「八丁堀」(A5番出入口)から徒歩5分
JR「東京駅」(八重洲口)から徒歩15分

お申込方法

- 申込書に必要事項をご記入の上、FAXにてお申し込みください。
 - 申込みを受け付け次第、受付印・番号を記し、折り返しFAXでご返信いたします。
 - 定員に達した場合などで、受け付けができない場合は、その旨ご連絡いたします。
 - 本研修は、グループ形式での演習も含まれているため、少人数で開催いたします。
1社あたり2名までのお申込みに限定させていただきます。
- ※申し込み状況によっては、3名以上受け付けますので、3名以上の参加をご希望の場合は、講習会係までご相談ください。

問い合わせ先

社団法人 東京建設業協会 講習会係 (電話 03-3552-5656 FAX 03-3555-2170)

〒104-0032 中央区八丁堀2-5-1 東京建設会館5階

当協会主催の研修会につきましては、ホームページ (<http://www.token.or.jp>) にて随時ご案内しております。また、会員企業には、直接案内文書をお送りしています。